

香川会場

小規模多機能ケア研修

～小規模多機能ケアの質の向上に向けて～

2007年3月6日(火) 10:20～16:00

●会場 高松テルサ

●参加費 1,500円

●趣旨

宅老所・グループホーム全国ネットワークでは、1999年1月の設立以来、「通って、泊まって、自宅にも来てくれて、いざとなったら住むこともできる」利用者主体の小規模多機能ケアのあり方を提唱してきました。この取り組みは、今年4月の介護保険改正で、「小規模多機能型居宅介護」として制度化され、その意義は社会的に認められました。本研修は、厚生労働省を通じて福祉医療機構より本事業の助成を受け実施するもので、小規模多機能型居宅介護の指定事業者のみならず、小規模多機能ケアを実践する方々の質の向上と地域に根ざした組織化の支援を図ることを目的に開催いたします。

●内容

時間	内容	講師
10:20～	開会 (10:00～受付)	
10:30～11:30	総論「小規模多機能ケアの視点」 聖カタリナ大学社会福祉学部	助教授 秋山昌江
11:30～12:30	制度説明「小規模多機能型居宅介護の概要」 厚生労働省老健局計画課認知症対策推進室	室長補佐 池田武俊
12:30～13:30	昼食・休憩 (質問票の記入)	
13:30～14:30	実践報告「小規模多機能ケアの実践」 まごのて (岡山県) 鞆の浦・さくらホーム (広島県)	代表 ケアマネージャー 中川浩彰 石川裕子
14:30～14:45	休憩	
14:45～15:45	実践を紐解く「小規模多機能ケアのケア ～ひとりの人を支えることとは～」 ☆パネラー まごのて (岡山県) 鞆の浦・さくらホーム (広島県) ☆コーディネーター 聖カタリナ大学社会福祉学部	代表 ケアマネージャー 中川浩彰 石川裕子 助教授 秋山昌江
15:45～16:00	情報交換会	

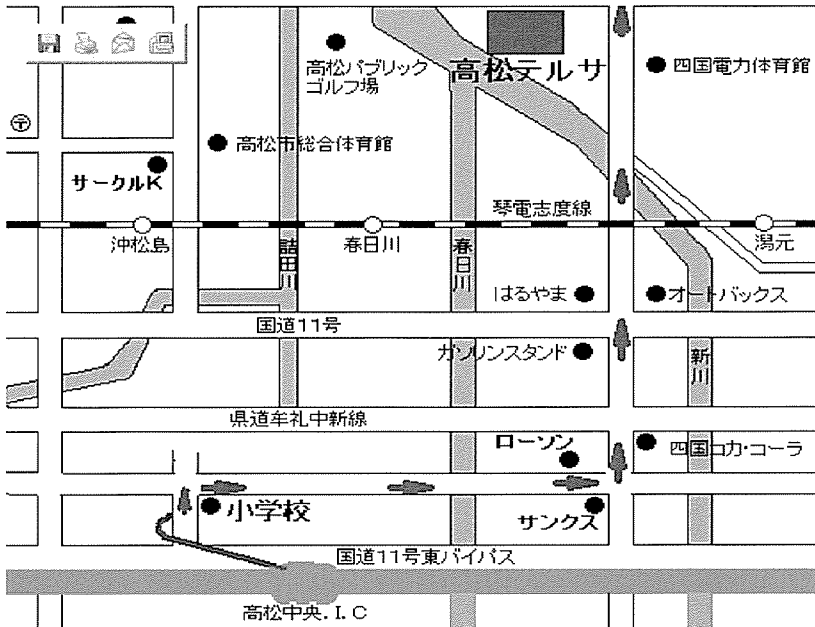
●主催: 宅老所・グループホーム全国ネットワーク

●後援: (申請中)香川県・香川県社会福祉協議会

●定員: 100人(先着順)

●対象: 小規模多機能型居宅介護事業所、小規模多機能ホーム実践者、地域包括支援センター職員、行政、社協、介護者家族ほか、興味・関心のある方

独立行政法人福祉医療機構(高齢者・障害者福祉基金)助成事業



【会場案内】
 高松テルサ
 〒761-0113
 高松市屋島西町 2366-1
 TEL087-844-3511
 FAX087-844-3524

瓦町バス停（6番乗り場）もしくはJR高松駅バス停（7番乗り場）、屋島大橋線に乗り、高松テルサにて下車

《参加申し込みについて》

- ①研修会参加ご希望の方は下記の参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXのいずれかでお申し込みください。
- ②折り返し、この参加申込書に受付印を押し、郵送またはFAXにて返送いたします。研修当日はその参加申込書をお持ちになり、会場までお越しください。
- ③参加費 1,500 円は当日会場にてお支払ください。

《研修受付・問い合わせ先》

宅老所・グループホーム全国ネットワーク

事務局：全国コミュニティライフサポートセンター

〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平 5-3-18-207

TEL:022-719-9240 FAX:022-719-9251

http://www.clc-japan.com/takurousyo_net/

◆小規模多機能ケア研修参加申込書兼受講票◆ FAX:022-719-9251

※FAX番号はお間違えのないようお願いいたします。

参加会場	香川会場		事務局受付日	受付印
			月 日	
参加者氏名	①		④	
	②		⑤	
	③		⑥	
所属(勤務先)				
住所	〒			
TEL		FAX		
E-mail	@		(セミナー案内やメルマガを配信します)	